

エコセンターが稼働しました



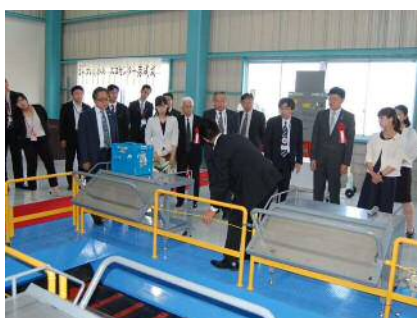
6月14日（木）、コープいしかわエコセンターの落成式を開催しました。エコセンターでは、生協の事業活動で生じるカタログやダンボールなどの再生可能資源を加工し、再資源化を行います。また、その業務を特例子会社*「㈱ハートコープいしかわ」が担うことで、障がい者の地域雇用創出と障がい者自立支援に取り組みます。

*特例子会社：障がい者雇用に特別に配慮し、一定の要件を満たした子会社

これまで、宅配事業で配送時に回収されたカタログや個人別の仕分け袋・注文書袋などは他県の処理施設へ依頼していました。エコセンターの稼働により、障がい者雇用の創出の他、組合員による施設見学も実施でき、環境保全の意識の拡大も期待できます。



白山市副市長 澤山 雅則様



圧縮梱包機の安全性を実演

落成式では、大谷 学理事長があいさつを述べ、続いて白山市副市長 澤山 雅則様より祝辞をいただきました。

終了後には、圧縮梱包機のベルトコンベアが非常停止する仕組みなど作業者の安全性に配慮した機能を紹介しました。

エコセンター開設にあたり、㈱ハートコープいしかわでは、6月11日（月）にエコセンターに従事する5名の新入社員（うち4名は障がい者雇用）を迎えました。

これからも、コープいしかわが目指す「人間らしい豊かな暮らしと持続可能な社会」の実現に向けて、循環型社会の実現や持続可能な事業の構築を目指していきます。



㈱ハートコープいしかわ入社式

リサイクルにご協力を

不要のカタログ

回収したカタログは紙に再生します。注文書と混ざらないように分けて配送時にご提出下さい。



通い箱内袋・注文書袋



1 内袋のシールは「はがすか」「切り取って」ください。



2 小さく「たたむか」「結んで」配送時にご提出してください。

宅配事業では、この他にも生協で購入した卵のパックや牛乳パックを配送時に回収しています。環境保全のためご協力をお願いします。